

# 令和3年度 造林補助事業

(委託・代理申請 共通)

●全ての作業種において写真(着工前・作業中)が必要です。事前にご連絡下さい。組合で写真を撮らせて頂きます。



間伐作業を行うには次のような書類が必要です。  
普通林:伐採届 保安林:保安林間伐届出書

- ・地目は山林に限る。
- ・1ヶ所0.1ha(1反)以上の面積が必要
- ・植付けは植栽本数 概ね 1,000本/ha以上
- ・枝打ちは、枝打ち幅 1m以上が必要

## 【採択基準】

作業種 林齢	植付	下刈	枝打	除伐 間伐	森 林 作業道	備 考
1年生	●	●			①	*① 森林施業の効率性の向上に貢献する箇所に限る
2年生～ 10年生		●	●		①	*② 6年生以上は雑草木が繁茂している場合に限る
11年生～ 90年生			●	●	①	*③ 伐採率 20%以上または30%以上

利用間伐の場合【市場等の入荷伝票】【伐採木搬出の写真】の提出が必要です。組合で撮らせて頂きます。

個人で間伐作業を行う際は、作業開始30日以上前にご連絡ください。その際に作業を行なう山林の所有がわかる書類(土地課税台帳等)の写しの提出をお願いします。組合が山林所有者に代わり手続き書類を作成し、提出させていただきます。

## 新しい取組み (特殊伐採)

災害からライフラインを守る電線付近の事前伐採事業は、ロープを使用した高所での特殊伐採です。現在2名の現業職員が、難易度の高い作業を担っています。



# 林業の担い手を 募集中です

自然の中で、心地いい汗を流しませんか！



### ◆ 仕事の内容

- ・高性能林業機械を使用した素材生産業務  
(チェーンソーによる伐採、フォワーダ、トラックにて市場等へ木を搬出する作業)
- ・造林及び育林等の業務(間伐、下刈り、植栽など)
- ・作業路の開設
- ・森林調査(測量、調査補助、選木作業など)
- ・一般事務(業務関係・総務関係)

### ◆ 応募資格

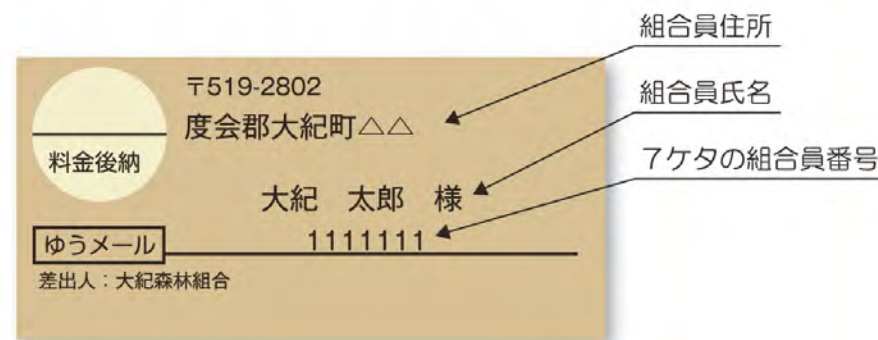
普通自動車運転免許(AT限定不可)を所有しておられる方(他の資格につきましては必要に応じて所得していただきます。)

### ◆ 詳しくはお問合せください。



## 組合員の名義確認について

封筒の宛名ラベルの氏名をご確認ください



封筒の宛名ラベルに記入されている方が、現在大紀森林組合の組合員になっています。変更のある方は手続きをおこないますのでご連絡ください。(7ケタの組合員番号をお知らせください。)

- 変更内容
- ・組合員が亡くなられた場合の相続
  - ・山林の売買その他による名義変更
  - ・総ての所有山林売却による組合脱退

他にも山林の整備についてご相談がある方はご連絡ください。



連絡先：大紀森林組合 総務課 ☎ 0598-74-0224 (藤本まで)

第38号 30周年記念号

# 大紀森林組合だより

令和3年11月発行



表紙 大野紗織さん

- ◆ 合併30周年を迎えて
- ◆ 役員紹介と第30回総代会の様子
- ◆ 造林補助事業について
- ◆ 新しい取組み(特殊伐採)

〒519-2802  
三重県度会郡大紀町崎 239-2  
TEL. 0598-74-0224  
FAX. 0598-74-0379  
業務 E-Mail taikisin @ma.mctv.ne.jp  
総務 E-Mail taikisom @ma.mctv.ne.jp

# 大紀森林組合30周年を迎えて



代表理事組合長 大内 結

今年度は平成3年4月に大紀森林組合が発足し、幾多の困難の中、先輩皆様の偉業により30周年を迎えることができた記念すべき年です。これも偏に町行政をはじめ、関係機関並びに組合員各位のご支援と承り、心から感謝を申し上げます。

さて、世界中がコロナ禍の中、感染拡大により人との交流が制限され、社会経済活動に多大な影響を及ぼしています。特に都市を中心とした密生活に及ぼす影響により、リモートワークが導入されています。そういった状況の中、森林とともに自然環境との共存した生活志向が見直され、戦後営々と造林された森林が「利用期」に達し、「伐って、使って、植える」循環期を迎えています。

また、三重県議会では、県産材の森林資源の有効利用を図るため「三重の木づかい条例」を制定し、木材利用の積極的な推進を図り、森林林業の活性化に取り組むところであります。一方、都市では木造の中高層建築が相次いで建設され、国産材の利用促進がさらに検討されており、木の文化継承と木の香りや温もりによる快適な生活環境が、一層利用拡大されようとしています。

大紀町地域は多くの森林を有しています。公益的機能である地球温暖化の緩和に努める為に、森林を伐採し若返りを進めると共に、森林林業の果たす役割として山に活力をあたえ、豊かな森を守り、維持管理することが求められています。今後は、森林環境譲与税を活用した意向調査を進め、森林現況調査により手入れをされていない森林につきましては、公益的機能が失われないように町行政との連携を図りながら、森林整備を進めていきたいと思っております。

現在、当組合の素材生産におきましては、高性能林業機械による作業の効率化、および生産コストの削減に努め、より一層の労働生産性の向上を目指していますが、人材の確保が難しいのが現状です。今後も林業の担い手となる林業作業士の育成や、現場作業員の積極的な技術取得研修に取り組むこととしています。

特に近年では、気候変動による大規模災害が常態化しつつある中、重機や高所作業車も入らない人家周辺での難易度の高い危険木処理作業であるロープでの高所伐採の作業依頼が年々増加しています。今後も住民が安全で安心した生活ができますように危機管理に努めて参ります。

そして、これからの新しい林業施策であるスマート林業では、新しい技術を活用した地理空間情報や、先端技術を活用した業務の効率化、奥地での通信環境の整備に伴う安全性の向上などの基盤整備を図ることとしています。

最後に、当組合は地域のための協同組織であり、組合員皆様と共に協同し、様々なニーズに対応していくと共に、森林づくりを通して雇用面、環境面で地域社会に貢献していくこととしています。町行政のご指導ご支援を心からお願いすると共に、関係各位の一層のご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## 現役員の構成

令和元年5月～令和4年5月まで（3年任期）

### ◆ 総代及び役員改選について

- ・総代の改選は令和4年3月末までに行ないます。
- ・役員改選は令和4年5月の通常総代会において行います。



	大内山地区	紀勢地区	大宮地区
理事	大内 結（組合長） 出馬 喜勝 井上 文雄 喜畑 康之	谷口 道治 出口 眞一郎 中垣内 和行 小倉 均	河合 浩平（副組合長） 梅田 利幸 生駒 喬 水野 淳
監事	大内 錦司	大喜多 真也（代表監事）	村田 幸司

## 第30回 大紀森林組合通常総代会 開催

令和3年5月28日大内山福祉センター・いきいきプラザにおいて、総代会を開催しました。依然、新型コロナウィルス感染症が猛威を振っている中、組合員皆様の健康と安全を考慮した結果、昨年と同様に書面による議決をお願いし、当日は出席者数を最小限にしての開催となりました。議長に中桐周平さん(大内山地区)が選任され、第1号議案から第8号議案及び付帯決議までの審議が行われ、原案どおり承認可決されました。

【総代出席者】	
本人出席	……… 4名
委任状	……… 2名
書面議決	……… 170名
合計	……… 176名
総代数	……… 192名
出席率	……… 92%



## 変遷

**平成3年** 組合設立（大宮・紀勢・大内山3組合合併）



発足式（創刊号より）



4tトラック

**平成9年** 機械化による素材生産開始



タワーヤーダ



プロセッサ

**平成12年** 壊れない道づくりの本格的な取り組み



丸太組工



洗越工

**平成18年** 提案型集約化施業の取り組み開始



作業道開設



利用間伐

**平成20年** カスケード（多段階）利用への取り組み開始



組合土場



選別・仕分け

**平成26年** 「みえ森と緑の県民税」を活用した災害に強い森林づくりの取り組み開始



実施前



実施後

**令和3年** 森林経営管理制度に基づき、測量、調査、間伐等の実施



森林経営管理制度

### ●これまで導入した主な林業機械



6tトラック



フォワーダ



選別機



スイングヤーダ



ハーベスタ